オダックス近畿主催
公式ブルベ参加案内

このたびは「BRM1012 近畿 400km 海南 和歌山一周 Rebirth」へお申し込みいただきありがとうございます。この実施要項を熟読の上でご参加ください。

BRM1012 近畿 400km 海南　タイムテーブル	
6:00	JR 海南駅前広場にて受付開始 （雨天の場合は駅西口横）
6:40 ごろ～	ブリーフィング
6:50 ごろ～	検車、装備チェック
7:00	スタート
7:30	スタート地点クローズ
8:23 ～ 10:21	PC1 ファミリーマート高野山店 レシート取得
9:19 ～ 12:16	PC2 護摩山スカイタワー（フォト）
11:12 ～ 16:32	PC3 A コープ熊野古道ちかつゆ レシート取得、閉店後の場合はフォト
11:51 ～ 18:00	PC4 熊野本宮大社（フォト）
12:51 ～ 20:16	PC5 ローソン新宮下田店 レシート取得
14:15 ～ 23:16	PC6 ファミリーマート串本町桟橋店 レシート取得
16:25 ～ 翌 3:52	PC7 ファミリーマート田辺跡之浦店 レシート取得
17:44 ～ 翌 6:40	PC8 ローソン紀伊内原駅前店 レシート取得
19:08 ～ 翌 10:00	Arrivée セブンイレブン海南インター前店 レシート取得
翌 6:00 ～	ゴール受付　JR 海南駅前広場にて受付開始予定。早着した方はスタッフまで電話をお願いします。

※ PC 及びフィニッシュの時間は、それぞれの開設時間です。規約変更に伴い、PC クローズをオーバーしても DNF とはなりません。ゴール制限時間内に完走すれば認定されます。

■アクセス方法

・JR 海南駅下車

駐車場について

JR 海南駅周辺にはコインパーキングが多数あります。

【注意事項】：必ずお読みください！

●受付・ブリーフィング・スタート

受付場所は占有ではなくあくまで「一般利用」です。他の利用者とのトラブルはくれぐれも避けてください。受付にて参加申込書（参加誓約書）を提出し、ブルベカードを受け取ってください。ブルベカードを受け取ったら必ず氏名・住所を確認してください。ブリーフィングではコースの注意点などを説明しますので必ず参加してください。検車、装備チェック後スタートの合図で順次スタートしてください。走行中は 10 人以上の集団にならないよう注意して走行して ください（少人数で車間を取って走行してください）。スタート直後は集団になりやすいので特に注意してください。公道を走りますので、他の車・歩行者等に迷惑をかけないよう心がけてください。

●キューシート・コマ図について

オダックス近畿の web サイト（https://audax-kinki.com/）から各自ダウンロードしてご利用ください。当日の配布は行いません。当日受付 でお渡しするブルベカードにはコントロールポイント（PC）の位置と距離、オープン＆クローズの時刻（ゴール以外の制限時間はありません）が記載してあり、それに各 PC で到着時刻を記入し、サインをスタッフにしてもらいます。 カードが濡れないよう防水のケースにいれる等の工夫をお願いいたします。

●装備・補給

装備は、実施要項に準じます。ヘルメット、反射ベスト等、ライト（400km 以上は 2 灯以上（400km 以上）、点滅のみは不可）、尾灯（点灯可のもの。点滅のみは不可）は義務です。

必要な方は事前に補給の用意をしてください。補給が困難な区間もありますので計画的な補給をお願いします。

●チェック・リタイア・フィニッシュ

PC で通過時間をご自身で記入の上、スタッフにサインをもらってください。「レシートチェック」と記載がある PC は、レシートで通過チェックをします。 有人 PC もし

くはゴール受付でスタッフがレシートをもとにPCの到着時間を確認しますので、レシートを無くさないようにしてください。またフォトチェックは指定の場所で写真を撮影してください。写真は有人PCもしくはゴールにて確認します。リタイアした場合、最寄りの鉄道等を利用して帰宅してください。主催者による回収は行いません。リタイアの場合は本部携帯電話もしくは指定のDNFフォームに必ず連絡（リタイア理由、場所、時刻、リタイア後の行動）を入れてください。電話番号、QRコードはブルベカードに記載しています。

ゴール受付はスタートしたJR海南駅前広場にて行います。翌午前6時に開設します。もし早着した場合はカード記載の電話番号までご連絡いただきスタッフ到着までお待ちください。ブルベカードと各レシート、写真を一緒に持ってきてください。完走メダルを希望の方は¥1,000、オダックス近畿オリジナルピンバッジを希望の方は¥500です。

■コンビニ利用時のお願い■

ブルベではコンビニエンスストアや商業施設をPCとして使わせていただいております。そのため店舗に迷惑がかからないよう下記のような事項に注意して節度ある（当たり前の）行動をよろしくお願いします（場合によっては今後のブルベ運営に支障きたす恐れもあります）。

- 自転車を他の客や店舗スタッフの邪魔にならないところに駐車する。
- 一般客の邪魔にならないようにする。
- トイレ、洗面所をきれいに使用する。
- 店舗前に集団で座り込まない。
- ゴミは散らかさない（食べかすなどをそのままにしない、ラーメンの残り汁などは指定の場所に捨てる等）。
- 大きな声で騒がない。
- イートインを使用する場合は申告して消費税10%で支払う。

等々

【装備に関する注意事項】

前照灯（ライト）をいわゆる「セーフティ・ライト（フラッシュライト）」タイプのもので車検を受ける方がたまにおられますが、このようなセーフティ・ライトの類では明らかに照度不足です。

ブルベは長時間の夜間走行を伴います。また、都心部の夜間照明が多数ある道ばかりでなく、真っ暗な山道も通過しなければならない場合もあります。その点からも、確実に前方を照らすことの出来る前照灯（ライト）の装備が義務付けられています。コースによっては、長いトンネルもあり、BRM/AJ 規定にもあるように「灯火は常に完全に機能することが必要である」ことが参加者に要求されます。

そこでオダックス近畿では、ここにあらためて参加者への注意喚起を行ないます。

- 「セーフティ・ライト（フラッシュライト）」タイプのライトのみの装備では出走不可。
- 確実に前方を照らすことの出来る前照灯（ライト）を装備すること。
- 少なくとも 10 m前方を照らすことの出来る照度があるライトを装備のこと。
- 前照灯、尾灯は必ず「車両本体（ハンドルバーやアタッチメントを含む）」に確実に固定されていること。※例えばフロントバッグやサドルバッグにのみライトを取り付けている場合は不適合。
- 反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを常時着用してください。
- 前照灯を 2 灯以上装備する事を強く推奨します。それ以外にもヘルメット等に装着するタイプのヘッドライトを使用する事を推奨します。
- 参加者のみなさんの安全面を考えての義務付けですのでご理解の上での参加をお願いいたします。

《参考》BRM/AJ 規定（抜粋）

第 6 条装備

夜間走行のために、車両に確実に固定された前照灯と尾灯とを装備することが必要である。灯火は常に完全に機能することが必要である（予備灯火は強く推奨される）。少なくとも一つの尾灯は（点滅モードではなく）常時点灯モードでなければならない。上記の要求を満たせない走者は出走を許可されない。 灯火は夕方から明け方まで点灯しなければならない。また他の視界不良の条件下（雨天、霧等）でも同様である。走者は、グループで走ろうと単独であろうと上記の要求を満たさねばならない。いかなる走者も各自の灯火を使用しなければならない！　すべての走者は反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト（Sam Browne belt）、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを着用しなければならない。本夜間走行規則のいかなる違反をも、走者は即座に失格となる。ベル装着とヘルメット着用を義務付ける。400km 以上では前照灯 2 つ、ヘルメットに尾灯 (点滅可) を装着すること。

https://www.audax-japan.org/brevet/brm/brm-part-regulation/

BRM1012 ロードマップ

1. スタート受付は JR 海南駅駅前広場です。雨天の場合は駅東口横付近で行います。駅を利用する方の邪魔にならないようにご注意ください。いつものマリーナシティではありませんのでお間違えのないように。ブリーフィング、車両チェックが済みましたら順次スタートしていただきます。
2. スタート後しばらく信号峠になりますが、キューシート No.5 あたりからは走りやすくなります。徐々に登りながら高野山を目指します。
3. No.8 から約 8km 高野山への本格的な登り区間となります。観光バスも多く走っていますのでご注意ください。
4. PC1 はファミリーマート高野山店です。観光客も多く店舗の前はそれほど広くありませんので、他の利用者の邪魔にならないようにお願いします。
5. PC1 を出て 7km ほどは下り貴重です。束の間の下りを楽しんでください。PC2 まで残り 20km ほどになったら護摩山への上り坂が始まります。尾根まで登ればアップダウンを繰り返しながら進んで、残り 3km ほどで再びグッと登ります。また、この高野龍神スカイラインはスピードを出して走っているバイクが多いので気をつけてください。
6. PC2 は護摩山（ごまさん）スカイタワーです。スカイタワーの建物とバイクを一緒に撮影してください。ただし、タワーの前にバイカーや観光客が大勢いいて撮影しにくい場合があります。その場合は公衆トイレ横の龍神村ガイドマップの看板でも結構です。またタワー内で食事や買い物をされる方はレシート取得でも可です。ここまで結構時間がかかっていると思いますがまだ 100km 進んでいません。この先の下りで十分取り返せると思うので慌てずいきましょう。

7. PC2 からは激下りとなります。途中工事片側通行の信号が設置されていますのでスピードの出し過ぎに注意してください。途中 113km にローソン龍神村店があります。イートインスペースが広いので休憩にいかがでしょう。
8. No.15 のラウンドアバウトは一つ目を出て水上栃谷トンネルの方に向かってください。トンネルを出ると約 10km の下りです。
9. R311 まで降りたら再び登りとなります。途中の逢坂トンネルは路肩も狭く、登り基調で暗いトンネルです。しっかり前照灯、尾灯を点灯して走行してください。
10. PC3 は A コープ熊野古道ちかつゆです。レシート取得です。他にも食事処など店舗がありますので、いずれかのレシートでも結構です。営業時間は 18 時までですので間に合わなかった方は店舗とバイクを撮影してください。
11. PC3 から小広トンネルまでもうしばらく登りますが、トンネルを越えれば R168 までほぼ下り坂となります.
12. R168 に突き当たったら本宮方面（左折）に向かってください。
13. PC4 は熊野本宮大社です。大社の鳥居や社号標とバイクを撮影してください。他にも近くにある熊野本宮館（観光案内所）や大斎原大鳥居と一緒に撮影しても結構です。撮影後折り返してください。

14. R168 には田長隧道、相賀隧道、新越路隧道と自転車通行禁止のトンネルがあります。必ずキューシートに従って走行してください。
15. PC5 はローソン新宮下田店です（例年とは違うので注意！）。ここまでで約半分です。前半の負債を取り戻せたでしょうか？ここから PC6 までしばらく平坦基調です。風向きによりますが貯金区間です。そろそろ暗くなってきている頃だと思いますので、しっかりライト類を点灯して自分の存在をアピールしながら走りましょう。
16. No.32 高森交差点の正面は自動車専用道路ですので進入しないように注意してください。
17. PC6 はファミリーマート串本桟橋店です。右手にあり

ますので横断に注意してください。レシートを取得してください。

18. PC6 を出たら、海岸線のエンドレスアップダウンが始まります。無限に続くアップダウンをお楽しみください。ちなみに主催者の通勤路となります。毎日こんなところ通ってるのか、と思いを馳せてください。
19. No.34 郵便橋交差点は右折です。この時間帯は赤色点滅信号になっている頃かと思います。点滅信号になっていたら必ず一時停止をしてから右折してください。
20. No.37 は左折して海側に出ます。泉佐野 400km で PC に使われていたローソンがあります。
21. PC7 はファミリーマート田辺跡之浦店です。すでに深夜帯に入っている方も多いと思います。あたりには住宅もありますので大きな声で喋ったり大きな音を立てないようにしてください。レシート取得です。チェック後は県道側（店舗向かって右側）に進んでください。
22. 深夜帯、睡魔が襲ってきたら無理せず休憩するようにしましょう。
23. PC8 はローソン紀伊内原駅前店です。国道から奥まったところに店舗がありますので、看板を頼りに見つけてください。レシート取得です。
24. No.45 から最後の登りです。ここを越えれば大きな峠はありません。下では速度の出し過ぎに注意しましょう。
25. No.53 から再び R42 に合流しますが、No.54 まで比較的路肩も狭く交通量が多めです。No.54 からは R42 回避ルートに入ります。
26. No.60 新しい交差点ができています。左折してください。回避したい場合は手前 399.3km から左に入り冷水浦の街中を走行してもらっても結構です（例年の回避ルート）。
27. ゴールはセブンイレブン海南インター前店です。道路からだとツルハドラッグの駐車場から入っていただくと国道 42 号線側に店舗があります。レシートを取得してください。
28. ゴール受付はスタートした JR 海南駅前広場にて行います。スタッフは朝 6 時ごろより滞在します。もし早着した場合は、主催者が近くのホテルに宿泊していますので電話ください。熟睡していなければ対応させていただきます。
29. 家に帰るまでがブルベです。お気をつけてご帰宅ください。ご参加ありがとうございました。

道中、体調不良になった方は、決して無理をせずリタイヤする判断をしてください。

ブルベはレースではありません。競い合ったりせず、全てにおいて自己責任のもと、余裕を持って自転車に乗ることを楽しんでください。

オダックス近畿 BRM 実施要項

オダックス近畿主催の BRM は ACP の BRM ルールに基づき、日本の道路状況などに応じて一部独自規定を加えて実施します。

■ BRM 参加資格について

○20 歳以上の健康なサイクリストであること

未成年の方は参加できません。

○ 自身の健康管理や、BRM 参加中の自身の行動について、全て自己責任で対応できること

ブルベ開催中、それぞれの走者は私的な走行を行っていると見なされます。走者はすべての交通規則を遵守して走行し、すべての交通信号を守らねばなりません。**主催者は、ブルベのコースにおけるいかなる事故についてもその責任を負うことは不可能であり、また責任を負わない事をご理解頂ける方しか参加できません。**

○ 損害賠償責任付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に必ず加入のこと

主催者は、BRM は必ずしも危険なスポーツとは考えておりません。しかし公道を長時間走る上に、夜間や悪天候など様々な環境の中で走ることになり、大きなリスクが伴います。そのリスクを全て自己の責任で管理しなければならないことを十分ご理解の上で参加していただくよう、お願いいたします。

BRM 参加に当たっては、個人の責任として損害賠償付保険に加入することが必須事項です（AJ 規定）。また、日本国内で開催された BRM 等で、参加者自身が事故等で大きなケガ、後遺症等を負われるケースも発生しています。そこでオダックス近畿では、BRM 参加資格として、損害倍賞責任付保険（ＡＪ規定額以上の契約必須）および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険（個人の補償額についてはオダックス近畿では規定しません）、両方に加入していることを必須事項とします。BRM にエントリーする時点で必ず、参加する BRM の開催期間に有効な損害賠償付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に加入していなければなりません。

参加者が契約される保険の内容は、参加者個人の責任で確認（一部の保険ではブルベが補償対象になっていない場合があります。）してください。 また、オダックス近畿が保険会社に対して確認することはありませんし、保険契約内容等について責任も負いません。

BRM 出走に必要な賠償付き保険の内容（AJ 規定より）

保険会社 保険種類	下記の条件を満たせば、保険会社、保険の種類は問いません。
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって損害賠償責任を負った際に支払われる保険であること。
補償金額	賠償責任保険金額１億円以上であること。
保険期間	参加する BRM やフレッシュのスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

オダックス近畿 BRM 出走に必要な参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険

保険会社 保険種類	保険会社、保険の種類は問いません。 ※損害賠償責任付き保険と別会社・別契約のものでも構いません。（例：損害保険と生命保険を別に契約するなど。）
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって本人が死亡・後遺障害を負った際に本人が指定した保険金受取人に対して支払われる保険であること。
補償金額	特に規定はしません。
保険期間	参加する BRM のスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

注意

- サイクリング中の事故が補償対象かどうかはご自身で保険会社に確認してください。
- AJ や各主催クラブが保険会社に対して確認することはありませんし、責任も負いません。
- JCA 会員の自転車総合保険はブルベには対応していませんので、ご注意ください。

※オダックス近畿では、参加者の保険加入斡旋等はいたしません。各自でご加入ください。

■ まず 200km の認定取得から

オダックス近畿主催の BRM は、どの距離からでも参加可能です。200km の認定取得後、いきなり 600km への参加も可能ですが、ブルベに参加される方は、200、300、400、600km と、順次に認定を取得される事を強く推奨します。BRM では主催者によるサポート、回収はありませんので、よくご検討の上、参加申込みしてください。

■ オダックス近畿・BRM 参加申込み方法

○スポーツエントリーでお申し込みください。

※参加費は各 BRM により異なります。

参加申込用紙・誓約書を記入し、当日受付にご提出ください。

※参加に関する案内等は、メールで、スポーツエントリー申込み時に各自で入力されたメールアドレス宛に開催１週間前頃に送信します。携帯電話のメールアドレスではなく、

できる限り PC のアドレスで登録をお願いいたします。

■ 使用自転車と義務付け装備

長距離ロングライドに適した自転車で参加してください。道路交通法の保安部品を含む下記５点を義務付けとします。

1. ベル	必ず装備してください。
2. 前照灯	400km 以上の距離では２灯以上（AJ 規定）
3. 尾灯	赤色で常時点灯可のもの (点滅のみは不可) 必ず常に自転車に装着すること。 ※後方に走者がいる場合は、必ず点灯モードにしてください。 400km 以上はヘルメットへの尾灯（点滅可 AJ 規定）装着 後続車両からの視認性向上のため
4. ヘルメット	必ず装着してください
5. 反射グッズ	反射ベストなどを常時装着のこと。前傾姿勢で後方から見える腰（臀部）への装着が理想的。バックパックを背負う場合はバックの外に装着してください

※当日の装備チェックで不備がある場合には出走できませんのでご注意ください。

- BRM では、自転車の尾灯を必ず「点灯可の物（点滅式不可）」としています。単独で走行しているときは、点滅式の方が目立って非常に良いのですが、数台でグループ走行のとき（特に夜間の長時間）は、前の走者の点滅している LED ライトをずっと見ながら走行していると（視線がちょうどその辺りに行く）、頭がぼやけてくるような感覚に陥ります。これは「幻覚作用」だ、という人もいます。そのため BRM では禁止されています。特に雨天だと余計に視野が狭くなり気味ですし、目やスポーツグラスが濡れて、ただでさえ車のライト等がぼやけて見えます。後続の走者がいる場合、尾灯は必ず「点灯」モードにしてください。
- ちなみにヘルメット後部につけるライトは「点滅」でもＯＫとしています。これは走者の「高さ」を車などに知らせるための役割を持っています。グループ走行のときには、視線から少し外れるため、点滅でも O.K. としています。

■ その他装備

ロングライドに備え必要なものを携行してください。工具、雨具、補給食、救急用品、着替え、予備電池、地図など、コースによってはコンビニエンスストアがない区間もあります。マッドガードは後続ライダーへの配慮だけでなく当人の腰を冷やさないで済みます。

■ リタイヤ／失格

必ず本部に連絡をしてから、自力でフィニッシュ地点に行くか、直接帰宅してください。主催者による回収は行いません。

■禁止事項

○ PC 以外でのサポートの禁止

サポートは任意としますが、PC 以外でのサポート（食糧補給や、装備の受渡し等）は禁止です。参加者同士や事前にサポートを取り付けたのではない第三者の手助けは認めます（例：自転車店での修理、PC 間におけるコンビニでの補給、救急活動など）。

○コース上のサポートカー等（当該ブルベ参加者以外のサイクリストも含む）の伴走は禁止です。

○代替出走の禁止代替出走が判明した場合には、以後オダックス近畿主催 BRM への参加をお断りします。

■ 事前準備

○コースのキューシート、マップ等は、各自でご用意ください。

○コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかなり細い道も含まれます。走行に際しては、自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけてください。

○ BRM では天候変化、ミスコースなど様々な要因によって、予想以上に疲労することもあります。疲労や睡眠不足は思わぬ事故につながりますので、体調を整えて参加するようお願いします。集合場所周辺には宿泊施設も多数ありますので、必要に応じて各自手配してください。

■ キャンセル

キャンセルした場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。キャンセルの際はできるだけ事前にご連絡ください。

■ イベントの中止・延期

気象状況の悪化などにより中止や延期にすることもあります。中止・延期の決定は当日の朝に行い集合場所で発表します。当日の天候によって判断するため事前の決定・発表はできませんのでご了承ください。

また延期した場合でも、延期日程の BRM 開催期間中に有効な損害賠償付保険に加入していなければ参加できません。

開催中でも急激な気象変化によって中止することもあります。

中止・延期になった場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。

■ 当日の受付とスタート

○受付時間は参加案内でご確認ください。

参加申込書に必要事項を記入して、受付に提出してくださ

い。提出が無い場合は出走できません。
◯ブルベカードを配布します。
スタート時刻に遅れた場合は 30 分後までは出走できますが制限時間は規定のスタート時刻より計算します。遅れないようにお願いします。
◯ブルベカード
　ブルベカードには PC の場所、距離、開設時間が記載されています。必要事項をアルファベットで記入してください。
※アルファベット名
　ACP への認定申請は参加者が申込み時に記載したアルファベット表記を使用し、不明なときにはブルベカードで最終確認します。表記が異なるとせっかく認定を取得しても別人として扱われ、SR メダル申請などの資格が得られなくなります。アルファベット名は正確にすべての BRM で同じ書き方をしてください。

　PC ではブルベカードに到着時間を記入し、スタッフにサインをしてもらってください（コンビニ等のレシートチェックの場合もあります)。フィニッシュではブルベカードに自ら所要時間と署名をした上、主催者に提出してください。BRM はブルベカードを提出しないとフィニッシュとならず認定を受けられません。ブルベカードの紛失、記入もれ、サインがない場合は認定されませんのでご注意ください。ブルベカードを破損（雨や汗で濡らしたり）しないでください。後日、完走者には認定シールを添付したブルベカードを返送します。シールに記載された認定番号は SR メダル申請時に必要になりますので大切に保管してください。また、海外のブルベに参加するときに必要になることもあります。

■ コントロール（PC ＝ Point de Controle）
◯コース途中には数カ所の PC があり、通過しないと規定時間内にフィニッシュしても認定を受けられません。
◯ PC にはスタッフがいる有人 PC とコンビニエンスストアなどを利用した無人 PC があります。
レシートチェック・・・無人ＰＣでは、ＰＣに指定された店で買い物をしてレシートをもらってください。レシートに記載された時間を通過時間とします。次の有人ＰＣまたはフィニッシュまでに、レシートに記載された時間を各自ブルベカードへ記入しておいてください。次の有人ＰＣまたはフィニッシュでスタッフにブルベカードとレシートを渡して、ブルベカードとレシートの時間をスタッフにチェックしてもらってください。レシートを紛失すると認定を受けられませんので大切に保管してください。

■ メダル
◯ BRM を時間内に完走すると記念メダルを購入できます。
◯希望者はフィニッシュしたらブルベカードのメダル欄にチェックを入れて、メダル代（1,000 円）を払ってください。
◯ BRM200、300、400、600 のメダルは PBP の翌年にデザインが新しくなります。
◯ SR(シューペルランドヌール) メダルは、AJ が毎年秋に受付します。SR メダルは PBP の年に新しいデザインになります。

■ キューシート（ルートシート）
◯ルートはキューシートをもとに道路地図などで確認してください。
　コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかなり細い道も含まれます。走行に際しては自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけるようにしてください。
◯キューシートには PC 開設時間と位置、ルート確認に必要な情報が記載されています。
◯ 1 週間前までにオダックス近畿の web サイトに、ダウンロード用ファイルを掲載しますのでご確認ください。
◯ BRM 当日のキューシートやマップの配布はしません。各自でご準備ください。

問い合わせ先：オダックス近畿事務局
web：https://audax-kinki.com
問い合わせフォーム：https://audax-kinki.com/contact/